

東日本大震災復興推進参与
ダイバーシティ研究所代表理事

田村 太郎氏

特別講演会

講演テーマ

「ダイバーシティ」でつくる 持続可能な職場と地域

～外国人の受け入れと多様性配慮を中心に～



ダイバーシティ研究所 代表理事

タムラ

タロウ

田村 太郎

兵庫県伊丹市生まれ。阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。2007年1月からダイバーシティ研究所代表に就任。2011年3月東日本大震災を受けて、内閣官房に発足した「震災ボランティア連携室」で企画官に就任。被災地のニーズ把握や震災ボランティア促進のための施策立案に携わった。2012年2月より復興庁上席政策調査官となり、14年4月からは復興推進参与としても東北復興に携わる。



12月4日(水)

Start / 15:30 Close / 17:30

会場

兵庫大学

エクステンションカレッジ5号館3階302号室
〒675-0195 加古川市平岡町新家2301

- | 対象 | 18歳以上の方どなたでも | 費用 | 無料
- | 定員 | 80名 (※定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきます)
- | 申し込み締切 | 12/3(火)まで

お申し込みはこちら



[https://hinode.or.jp/
course/diversity/](https://hinode.or.jp/course/diversity/)



日の出医療福祉グループでは、
「ダイバーシティ(多様性)&インクルージョン(包括社会)講習会」を
7月・9月・来年1月・3月の計4回にわたり開催します。
ダイバーシティへの理解を深め、
多文化共生による「誰もが暮らしやすい地域づくり」を目指し、
経営理念である「地域のよろこび」に寄与していきたいと考えています。

「ダイバーシティ(多様性)&インクルージョン(包括社会)講習会」 開催スケジュール

- **7/25(木) | 「多様性に配慮した地域社会と企業経営について」**
※終了しました
ダイバーシティ経営とは何か、多様な社員がもたらすイノベーション、ダイバーシティの推進による持続可能な職場づくり、職場でのダイバーシティ組織運営などを考える
- **9/5(木) | 「災害多発時代に求められる災害弱者への社会の役割と備え」**
※終了しました
要配慮者目線で考える、災害発生時の緊急避難と避難生活で被害を拡大させないための災害時対応について
- **12/4(水) | ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 特別講演(15:30~17:30)**
申し込み受付期間> ~12/3(火)
「ダイバーシティ」でつくる持続可能な職場と地域 ~外国人の受け入れと多様性配慮を中心に~
- **2020.
1/9(木) | 「ダイバーシティ推進による持続可能な組織づくり」**
申し込み受付期間> 2019/12/1(日)~1/6(月)
組織における外国人採用・就業・登用などの取り組みにより、「誰もが働きやすい職場づくり」を目指す
- **3/5(木) | 「外国人あるある!外国人受入のための職場のマニュアル作りの進め方」**
申し込み受付期間> 2019/2/3(月)~3/2(月)
外国人の課題を検証して職場づくりに活かす。内容をまとめて外国人受入や現場で活用できるマニュアル作りに取り組む



**ダイバーシティ研究所 <https://diversityjapan.jp/>
大阪事務所 | Tel.06-6152-5175 Fax.06-6195-8812**

ライフ・スタイルや社会のニーズが多様化するなか、組織に多様な人材が存在してこそ、本当のニーズにマッチした企業活動やサービスができると思います。今後、益々、「多様な背景を持つメンバーで構成される組織はしなやかで強い」という考え方に立って、積極的に組織の構成員が多様になるような戦略を持つことが必要です。私たちは、そうした「しなやかで強い地域や組織づくり」を実現しようとする人々の力になります。



お申し込みはこちら

<https://hinode.or.jp/course/diversity/>